|  |  |
| --- | --- |
| 論文ロゴ | |
| 可視化情報学会 論文テンプレート＊  ー 見本 － | |
| 氏 名1)，氏 名2)，氏 名3) | |
| English Title | |
| Given FAMILY, Given FAMILY and Given FAMILY | |
| **ABSTRACT** | |
| \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* \*\*\*\*\* | |
| **Keywords :** | Flow visualization, Visualization Society of Japan, Numerical simulation |
|  | |

|  |
| --- |
| \* 原稿受付 \*\*\*\*年\*\*月\*\*日  1) 正会員 可視化大学 工学部（〒114-0034 東京都北区上十条 3-29-20, E- mail : info@vsj.or.jp)  2) 正会員 情報大学大学院 工学研究科  3) 学生員 可視化情報研究所 流体工学研究部 |

|  |
| --- |
| **１．はじめに** |

可視化情報学会論文集に掲載される論文は，可視化情報の技術，応用計測，理論・原理，解析およびそれらに関連のあるもので，会員間の意志の疎通，知識の交換および相互の啓発に有効なものとする．可視化情報学会論文集に掲載される論文の規定最大ページ数は8ページとする．編集委員会が特に認めたもの以外は，規定ページ数を超えてはならない．可視化情報学会論文集に掲載される論文は，オンラインジャーナルとしてJ-Stage上で公開され，毎月更新される．論文発行日はオンラインジャーナル公開日とする．

|  |
| --- |
| **２．論文の体裁** |

１ページは25字×48行×2段＝2,400字である．合本集はA4版である．論文は和文または英文とする．本文の前に150語程度の英文抄録と３個以上の英文キーワードを入れる．原稿は本要領添付の「原稿見本」を参照して,図表を含み，大きさ，割付ともにできるだけ原稿見本の体裁に仕上げる．本文の書き方および図表等の作成方法は本要領別項１「本文について」および別項２「図表等の作成方法」に従う．図表には番号（Fig.\*\*\*, Table \*\*\* 等)を含め英文を用いる．本文中では右図や下表という表現はせず番号で示す．写真は図とみなす．写真には撮影条件を記入することが望ましい．投稿の際には本要領別項３の「論文投稿用提出物」を提出する．論文の採否は査読委員の審査を基に編集委員会で決定する．掲載が決定した論文の表題，著者，内容を変更してはならない．

論文の掲載料を徴収する．初回投稿時８ページ以内１編25,000円とする．初回投稿の段階で８ページを超過している場合は，超過１ページにつき5,000円を加算する．別刷りを希望する著者には有償（50部あたり10,000円）にて配布する．

|  |
| --- |
| **３．投稿・連絡先** |

論文修正時あるいは掲載決定後を除き，原稿はweb投稿のみとし，

http://www.vsj.or.jp/tvsj/

から行う．また，論文に関する問い合わせ先は

論文集編集担当

E-mail: tvsj@visualization.jp

または，

（社）可視化情報学会 事務局

〒114-0034

東京都北区上十条 3-29-20アルボォル上十条103号

TEL/FAX: 03-5993-5020/03-5993-5026

である．

|  |
| --- |
| **４．別項１ 本文について** |

1. 投稿された論文の編集作業は，原則として提出されたPDF原稿をもとに行う．
2. 句点はピリオド（．），読点はカンマ（，）を使用する．
3. 量記号（*X, Y, a, b* 等，数量の代わりに用いる記号）は斜体，単位記号は立体とする．
4. 単位はSIを用いる．
5. 数式は，マイクロソフトワード2010に標準装備されているエディタ，マイクロソフトワード2007以前の数式エディタ3.0などを用いて作成すること．
6. 参考文献は文中に上付き片括弧の通し番号を付け，本文の後にまとめる．詳しい記述の仕方については，後述する．
7. **Table 1**に示すような文字は一部のコンピュータによって表示されないか，文字化けするなどの不具合が生じコンピュータの機種に依存するため，本文中で使用しないこと．

|  |
| --- |
| **Table 1** 機種依存文字の一覧 |
| * 1. ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ㍉ ㌔ ㌢ ㍍ ㌘ ㌧ ㌃ ㌶ ㍑ ㍗ ㌍ ㌦ ㌣ ㌫ ㍊ ㌻ ㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡ 〝〟 № ㏍ ℡ ㊤ ㊥ ㊦ ㊧ ㊨ ㈱ ㈲ ㈹ ㍾ ㍽ ㍼ ㍻≒ ≡ ∫ ∮ ∑ √ ⊥ ∠ ∟ ⊿ ∵ ∩ ∪ |
| **５．別項２ 図表等の作成方法**  **5.1 図表の作成** | |

ここでは，図表の作成および編集上の取扱いについて述べる．

1. 図表は，PDF原稿に割り付けられたものを直接印刷版下として使用する．
2. 論文集は２段組であり，図表は１段（幅80mm）又は２段（幅170mm）の寸法に割付ける．ただし，複数の図表を組み合わせて２段の寸法にすることは可能である．

|  |
| --- |
| **5.2原図の作成** |

原図の作成には次のような注意が必要である．

1. 鮮明であること．判読不能な文字や部分がないこと．
2. 無用の空白が無いこと．本文の説明に必要でない部分はできるだけ削除する．
3. 紙面の図表中で読み易い文字の最小の高さは英数字で2mm，漢字で2.5mm程度である．下付き等の文字は最小でも1.5mm程度になるようにする．
4. 文字を縮小すると線も細くなるから，原図にはゴシック体を用いる等の対策を施す．
5. 量記号（*X, Y, a, b* 等，数量の代わりに用いる記号）は斜体，単位記号は立体とする．
6. 単位はSIを用いる．
7. 図表への文字等の貼込みは著者が行う．
8. 図表のキャプションは英語で記し，先頭の文字のみ大文字としそれ以降は小文字で表記する．最後にピリオド「．」を付ける．(a), (b)等のサブキャプションにはピリオド「．」は付けない．

|  |
| --- |
| **5.3 割付けおよび仕上がり確認** |

論文を投稿する前に図表の割り付けを行う．

1. 図表等を含む全体の割付け案をPDF原稿上に図表を貼り付けて示す．図表を論文掲載時の寸法に合わせる．さらにその仕上がりを確認しておく．特に図表の文字の大きさおよび線の太さを十分に確認する．また，図表番号と本文との対応関係を確認する．
2. 実際の割付けは著者の希望通りにならない場合もある．

|  |
| --- |
| **６．別項３ 提出物** |

論文を投稿する際には，6.1 論文投稿用提出物のみを提出すること．また，本会論文集に掲載が決定した場合には，6.2 掲載用提出物１（印刷物），掲載用提出物２（電子ファイル）を提出すること．

|  |
| --- |
| **6.1 論文投稿用提出物** |

1. 論文投稿時には，投稿専用webページ: http://www.vsj.or.jp/tvsj/の投稿用フォームに必要事項を記入すること．
2. 論文査読用PDF原稿(max 20MB)
3. 動画圧縮ファイル（オプショナル(max 20MB)）

|  |
| --- |
| **6.2 掲載用提出物** |

論文の掲載が決定した場合には，下記のものを送付先に郵送にて提出する．

1. **（印刷物）**論文調査表(A), (B)各１部→掲載可の通知とともに送付される調査表に必要事項を記入し，下記の住所あてに郵送にて提出する．

〒114-0034

東京都北区上十条 3-29-20アルボォル上十条103号

（社）可視化情報学会 事務局

1. **(電子ファイル)** 電子ファイルオリジナル原稿のワードファイル，レイアウト確認用のPDFファイル，英文抄録のワードファイル，和文抄録のワードファイルを各１部ずつ，下記のアドレス宛に提出すること．電子ファイルの名前には，論文受付番号，著者名（代表者名）を含むものを用いること．

　　提出先メールアドレス：tvsj@visualization.jp

印刷所において組版用コンピュータで使用できる形に変換される．電子ファイルから変換できない部分は，掲載用原稿に従い組版コンピュータ上で入力される．

|  |
| --- |
| **参考文献** |

1. 可視化太郎，情報花子: 可視化情報学会における論文の書き方, 可視化情報, Vol.100, No.1000 (1998) pp.11-12.
2. 永野進：学会誌掲載論文のオンラインジャーナル化への試行について，可視化情報学会誌，Vol.20, No.79 (2000) p.100.
3. 高藤亮一，山中昭央，小原哲郎，蔡品，大八木重治：回折する衝撃波の挙動に関する研究（第１報，衝撃波の回折と反射過程），日本機械学会論文集(B)，Vol.65, No.639 (1999) pp.3602-3607.
4. Ohyagi, S., Obara, T., Nakata, F., Hoshi, S.：A numerical simulation of reflection processes of a detonation wave on a wedge, Shock Waves, Vol.10, Issue 3 (2000) pp.185-190.